

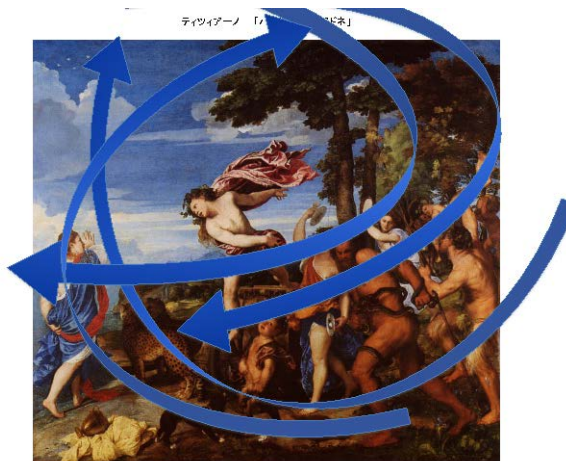
画面構成について ～視覚誘導と感情表現～

徳島大学総合科学部 教授
平木美鶴

総合科学部公開セミナーは、一般の方や大学生、高校生を対象とした参加費無料の市民講座です。総合科学部の教員が、得意なテーマについて、わかりやすく語ります。

第15回は、総合科学部 平木 美鶴 教授がアート作品の制作による地域交流について発表した後に「画面構成について ～視覚誘導と感情表現～」の演題で、お話しします。

20年前に文化庁芸術家在外1年派遣でロンドンに滞在していた際、古典絵画に触れる機会が多くあり、名作には心地良いリズムがあると気付いたことが視覚誘導研究の始まりでした。快・不快、安心・不安、静・緊張などの感情を構成でコントロールすることを古典絵画の名作は完璧とも言える方法で実践しています。今回のセミナーでは実際の絵をもとに三角構図、逆三角構図、U字型構図、2つ以上のU字型構図、ジグザク構図と視覚誘導の考え方を示したいと考えています。作品の鑑賞および平面作品を作る方々の参考になれば幸いです。お気軽にお越しください。



第15回：8月31日(金) 18:30～20:00

対象：一般・大学生・高校生 参加費無料

会場：総合科学部1号館南棟3階 第1会議室 事前申込が必要。駐車場の利用可。

詳細：総合科学部HP <http://www.tokushima-u.ac.jp/ias/>

申込み・問い合わせ先：徳島大学総合科学部事務課総務係

TEL：088-656-9779 E-mail：sksoumks@tokushima-u.ac.jp